

第 64 期 2019 年 6 月 26 日

東京都港区赤坂五丁目 3 番 1 号  
 インペックスビジネスサービス株式会社  
 代表取締役社長 深澤 利彦

## 貸 借 対 照 表

(2019 年 3 月 31 日現在)

(金額単位：千円)

資産の部		負債の部	
<b>流動資産</b>	<b>2,961,868</b>	<b>流動負債</b>	<b>176,825</b>
現金及び預金	377,411	未払金	2,746
未収入金	15,968	未払法人税等	43,129
貯蔵品	34	未払消費税等	10,333
前払費用	3,589	未払費用	45,687
預け金	2,551,951	前受金	30,591
その他の流動資産	12,914	その他の流動負債	44,335
		<b>固定負債</b>	<b>468,961</b>
<b>固定資産</b>	<b>2,732,519</b>	繰延税金負債	136,754
<b>有形固定資産</b>	<b>2,687,713</b>	長期預り金	34,687
建物	1,803,816	受取保証金・敷金	271,435
構築物	21,590	退職給付引当金	26,083
機械及装置	14,442	<b>負債合計</b>	<b>645,786</b>
器具備品	10,405	<b>純資産の部</b>	
土地	829,458	<b>株主資本</b>	<b>5,048,600</b>
建設仮勘定	8,000	<b>資本金</b>	<b>100,000</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>2,527</b>	<b>資本剰余金</b>	<b>2,450,000</b>
その他の無形固定資産	2,527	その他資本剰余金	2,450,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>42,277</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>2,498,600</b>
投資有価証券	4,798	利益準備金	33,000
長期前払費用	6,705	その他利益剰余金	2,465,600
その他の投資	30,773	固定資産圧縮積立金	278,266
		別途積立金	1,376,000
		繰越利益剰余金	811,334
		<b>純資産合計</b>	<b>5,048,600</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,694,387</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>5,694,387</b>

## 個 別 注 記 表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ①有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

##### ②棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

最終仕入原価法

#### (2)固定資産の減価償却方法

有形固定資産及び無形固定資産は定額法を採用しております。

#### (3)引当金の計上基準

##### ①貸倒引当金

債権の貸倒れの損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### ②退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、従業員退職手当規程に基づく期末退職一時金要支給額を基礎とし、中小企業退職金共済制度による額を控除した額を計上しております。

#### (4)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 表示方法の変更に関する注記

#### (1) 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正』の適用に伴う変更

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度より適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

### 3. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

4. 当期純損益金額

当期純利益

89,097 千円

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。